

APCA「子ども虐待」**基礎講座**のご案内

会場開催 開催日：7月13日・27日・8月3日
(3日間に分けて下記の7講座を開催します)
日程スケジュールは裏面をご覧ください

録画オンデマンド配信もします
会場参加の方も視聴できます
配信期間：8月19日～9月30日(予定)

会場：大阪市社会福祉研修・情報センター

〒557-0024 大阪市西成区出城2-5-20 TEL:06-4392-8200

※ 開場は講演開始の30分前

※ 事前申し込みが必要です。会場での当日受付はしません。



プログラム 講師

詳しくは裏面を
ご覧ください

- I 虐待はなぜおこるのか：小杉恵氏（大阪母子医療センター子どものこころの診療科主任部長）
- II 子どもの健やかな発育発達：瀧本宏子氏（児童虐待防止協会相談員）
- III 虐待かなと思ったら：神田真知子氏（元大阪府子ども家庭センター所長）
- IV 子ども虐待についての法的仕組み：中村善彦氏（中村善彦法律事務所 弁護士）
- V 子ども虐待とアタッチメント：遠藤利彦氏（東京大学大学院教育学研究科教授）
- VI 子ども虐待とトラウマ：亀岡智美氏（兵庫県こころのケアセンター副センター長）
- VII 虐待問題にとりくむ人のために：鷲山拓男氏（とよたまこころの診療所長 精神科医）

対象者

- ・子どもと保護者に関わる活動をされている全ての方
- ・子どもの問題・虐待予防に関心のある方

定員

- ①会場受講：50名（当日の会場での受講+オンデマンド視聴付き）
- ②録画オンデマンド配信のみ受講：200名

申込期間

- ① 2024年6月3日(月)～7月10日(水)
- ② 2024年6月3日(月)～8月23日(金)

7講座通しの 受講料

- ①②とも、APCA正会員：5,000円 賛助会員・非会員：13,000円
- ※受講料を振り込まれた後にキャンセル、欠席されましても受講料は返金いたしかねますので、あらかじめご了承ください。

申込方法

ご希望の受講形式の右記QRコード又は下記URLで、申し込みサイトのPeatixから申し込んでください。

(ホームページからも同じ方法で申し込めます。)

①【会場受講+録画配信】申込URL
<https://2024apca-kiso-live.peatix.com>

① QRコード



②【録画配信のみ受講】申込URL
<https://2024apca-kiso-rokuga.peatix.com>

② QRコード



ご所属の団体からの受講お申し込みの方法や、手続きが難しい場合は、別途ご案内いたしますので、メール osaka1@apca.jp で問合せてください。

<お申し込み完了後の流れについて>

①会場受講の方

Peatixアプリをご利用の方は、アプリの対象ページがチケットとなります。
アプリを利用されていない方は、お申込み受付メールがチケットとなります。
詳細は開催日までに別途メールでご案内いたします。

②オンデマンド配信のみ受講の方

配信開始予定日(8月19日)までに配信視聴用のURL他、資料をメールでご案内します。

APCA『子ども虐待基礎講座』 ご案内

この講座は、社会のすべての人が、子ども虐待について共通の理解を持ち、子ども虐待をうみださない世の中をつくることを目指して毎年開催しています。

内容は、子ども虐待予防についての基本的な内容の講座で、講師の先生は、ご自身の実践や皆様からの感想をもとに毎年講義内容をわかりやすく工夫して話されます。

そのため、子どもの虐待について最近関心を持たられた方はもちろん、すでに支援者として実践されている方も知識の整理や最新の情報を得る場として、また他領域について学ぶ機会としてぜひご参加ください。

会場開催でのプログラム

3日間 7講座 1コース

| 【実施日】 | 【時間】 | 【講座番号】 | 【テーマ】 | 【講師】 |
|----------|-------------|--------|-----------------|------------------------------------|
| 7月13日(土) | 10:00～11:30 | Ⅲ | 虐待かなと思ったら | 神田 真知子 氏 (元大阪府子ども家庭センター所長) |
| | 13:00～14:30 | Ⅳ | 子ども虐待についての法的仕組み | 中村 善彦 氏 (中村善彦法律事務所 弁護士) |
| | 15:00～16:30 | Ⅵ | 子ども虐待とトラウマ | 亀岡 智美 氏 (兵庫県こころのケアセンター副所長) |
| 7月27日(土) | 10:00～11:30 | Ⅴ | 子ども虐待とアタッチメント | 遠藤 利彦 氏 (東京大学大学院教育学研究科教授) |
| | 13:00～14:30 | Ⅰ | 虐待はなぜおこるのか | 小杉 恵 氏 (大阪母子医療センター子どものこころの診療科主任部長) |
| 8月3日(土) | 10:00～11:30 | Ⅱ | 子どもの健やかな発育発達 | 瀧本 宏子 氏 (児童虐待防止協会相談員) |
| | 13:00～14:30 | Ⅶ | 虐待問題にとりくむ人のために | 鷲山 拓男 氏 (とよたまこころの診療所長) |

過去の参加者の感想から・・・

虐待の実態や背景などの全体像を始めて聞いて、深めていく基礎ができた。(スクールソーシャルワーカー)

虐待は誰がどんな意図でその行動を行ったかに関わらず、子どもにとって有害であれば、それは虐待と言える、自分の認識が明確になりました。虐待について広く知識を得ることができました。(心理士)

虐待はテレビのニュースで知る自分には関係のないことだと思っていたが本当に身近なことなのだなと思った。これから施設でその子の人生に関わるという気持ちで支援をしていきたいと思った。(施設職員)

法的な理解は適切な支援につながるとわかった。推測や経験からの対応ではなく、評価基準や虐待の証拠となるものから適切な判断をすることが求められる。法律は支援の画一化ではなく支援に結びつけるためのものであると感じた。(保健師)

アタッチメントについても知りたいテーマでしたので、勉強できてありがたかったです。子どもの虐待は関係性の障害、混乱ということが特に印象的でした(ケースワーカー)



主催：認定NPO法人 児童虐待防止協会【APCA】

電話：06-6646-4858 FAX：06-6646-4884

Email：osaka1@apca.jp

APCA=The Association
for the Prevention
of Child Abuse & Neglect